


「ITスキル標準 (ITSS)eラーニング教材」画面イメージ

到達確認画面例 「SQL入門」

全ての学習項目で合格になりました。画面下部の「セルフスキルチェック」ボタンをクリックし、セルフスキルチェックテストに挑戦してください。

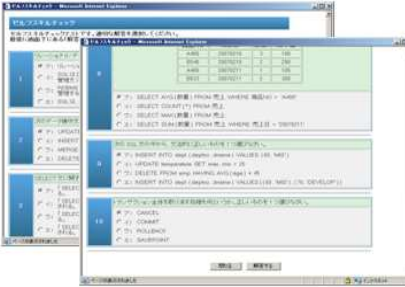
OK

① 100%学習終了となると、「セルフスキルチェック」ボタンに関するダイアログボックスが表示されます。メッセージを読み、「OK」ボタンをクリックします。




セルフスキルチェックテストは、何度でも実施できます。


② 画面下部の「セルフスキルチェック」ボタンをクリックします。



③ 問題を読み、正しいと思うものをクリックし、画面下部の「解答する」ボタンをクリックします。



④ 採点結果が表示されます。解説を読み、画面下の「閉じる」ボタンをクリックします。



解説画面例 「Javaプログラミング基礎」

コンパイル方法

作成したソースプログラムを、コマンドプロンプトでコンパイルしてみましょう。

実習

01 ディレクトリ中のファイルを表示するコマンド「dir」を入力し、ソースプログラム「Exercise01.java」が実習用フォルダに存在することを確認します。

```

C:\skillrun\usr\111\java.cul\exercise> dir Exercise01.*
ドライブ C のボリューム ラベルがありません。
ボリューム シリアル番号は E4E3-EC2B です

C:\skillrun\usr\111\java.cul\exercise のディレクトリ

2007/11/13 19:59          134 Exercise01.java
1 個のファイル          134 バイト
0 個のディレクトリ 18,076,127,232 バイトの空き領域

作成したソースプログラムのファイル
    
```

カレントディレクトリに指定した名前のファイル「Exercise01 (拡張子任意)」が存在するかどうかの確認

作成したソースプログラムのファイル